

別表(5)

令和5年度 馬渡保育園 防災教育及び訓練計画表

	災害想定 (発生場所)	避難場所 時間	ね ら い	訓 練 内 容	その他の訓練及び注意事項	消火訓練
4月	災害の啓蒙	エントランスホール (9時45分)	・非常時の合図を知る。 ・保育士の声掛けにすぐに集まり、静かに放送を聞く。	・非常にベル、笛等がなることを知らせる。 ・鳴ったら、いつでも、どこでも遊びをやめて、保育士の側に集まることを約束する。	・消防計画や職員の分担の確認をする。 ・初回、あわてずに参加し、避難経路、人数確認などに心がける。 ・消火器、防災設備の位置確認	・各室の火気器具 消火器の確認 ・災害伝言 ダイヤルの体験
5月	地震 【地震中度】	第1避難所 (園庭) (9時45分)	・室内からの地震時の基本的避難方法を知る。	・放送にて地震である事を知り、保育者と一緒に安全な場所へ(机の下や保育者の周りに集まり頭部を保護し身を守るなど)避難・指示をする。 ・窓、戸、等開放して状況を確認後、次の避難場所へ誘導する。 ・避難の際の合言葉「おかしも」を知らせる。	・子ども達への声掛け・誘導・安全確保する。 ・戸を開放し、出口の確保をする。 ・狭い路地、塀の脇、ガケには近寄らない。 ・残留園児の確認	・消火器・非常ベルの使い方や位置の確認 (消火器持ち出し) ・災害伝言 ダイヤルの体験
6月	火災【調乳室】	第2避難場所 (馬渡公園) (9時45分)	・室内からの火災時の避難方法を知る。 ・【通報・避難・消火訓練】	・ベル、放送で火災を知り保育者の所に集まり、保育者の指示によりハンカチ等で口をふさぎながら園庭へ避難する。 ・人数確認後、第2避難所に避難をする。 ・避難の際の歩き方を知る ・消防署に連絡をして、通報訓練をする。	・点呼、人数確認を速やかにする。 ・園以外の避難場所への避難方法を確認する ・重要書類の搬出訓練 ・煙を吸っているか、体調の変化が見られるかなど確認する。(呼吸器の弱い子などを把握しておく)	・ホース・ばけつリレー(職員のみ) ・災害伝言 ダイヤルの体験
6月	不審者侵入	各保育室 (9時45分)	・不審者侵入に対して身を守る避難方法を知る。	・放送で不審者が侵入してきたことを知らせる。「〇〇にお電話です」と放送を流す。保育者の指示に従い、各保育室で鍵をしめ安全確保のため待機する ・身を守る大切さを知る	・各保育室の鍵や避難場所の確認 ・事務室の職員は不審者に冷静に対応するよう心がける ・職員の分担を確認する(別紙参照) ・笛の意味を再確認し、常に常備しておく。	
7月	地震	第1避難場所 (園庭) (16時30分)	・3歳以上児、3歳未満児それぞれの合流したクラスや清掃中の避難方法を知る。 ・保育者の指示に従う。	・クラス担任及び時間外保育員の指示に従い、室内外で遊んでいても速やかに普段の行動がとれるよう誘導する。	・クラス担任と延長保育時の職員との協力体制の確認。(指揮は、クラス担任)他の職員への応援体制の確認 人数把握をしっかりとする。(室内残留児の確認) ・延長保育時の職員は、当番保育士との避難を想定し、流れを覚える	・消火器・非常ベルの使い方や位置の確認 ・災害伝言 ダイヤルの体験
8月	火災【近隣】	第1避難場所 (園庭) (14時45分)	・午睡時の避難方法を知る。 ・状況により園舎内での待機があることを知る。	・保育者の誘導により午睡から起きて避難する。 ・休憩中の保育士は、ただちに午睡場所へ行く。	・あわてずさわがずに保育者の指示に従えるよう誘導する。 ・室内残留児の確認。	・消火訓練 *給食室…初期消火 ・災害伝言 ダイヤルの体験
9月	防災訓練【風水害】	エントランスホール (16時)	・ニュース、情報を見たり、聞いたりすることの大切さを知る。 ・互いに助け合う心を養う。	・防災の日にちなみ、台風や集中豪雨、雷等の話を聞き停電、断水についても知らせる。	・自主点検を念入りにする。 ・防災倉庫確認(非常時の品の置き場・利用法の再確認) ・保護者への引き渡し方法確認。	・消火訓練 *調乳室…初期消火 ・災害伝言 ダイヤルの体験
10月	火災【近隣】	第2避難場所 (馬渡公園) (9時45分)	・風向きにより煙に巻かれないよう避難する方向を考える	・煙の怖さを知り、身をかがめて避難したり、口を手やハンカチで覆い煙を吸わないよう気をつける。 ・人数確認後、第2避難所に避難をする。 ・避難時の合言葉を確認する。	・点呼、人数確認を速やかにする。 ・園以外の避難場所への避難方法を確認する ・重要書類の搬出訓練	・消火器の持ち出し・消火訓練 ・災害伝言 ダイヤルの体験

11月	総合避難訓練 火災【給食室】	第1避難所 (園庭) (10時)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合訓練を実施し、消防署の指導を受ける 【通報・避難・消火訓練】。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の避難訓練、職員の通報、消火訓練をおこなう。 ・消防署員の指導・評価を受ける。 ・火災の恐ろしさを知り防火教育を行う。 (DVD・消防車の見学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署への通報(移動できるため携帯が良い) ・消火器での消火訓練。 <p>「早く知らせる」「早く消す」「早く逃げる」の再確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署員指導による消火訓練 ・災害伝言ダイヤルの体験
12月	地震【地震中度】	第1避難場所 (園庭) (17時30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育員との引き継ぎ時の避難を知る。 ・担任以外の指示を聞き、身を守ることの大切さを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・(地震のお知らせの)放送を聞き、落ち着いて避難行動をとる ・火の始末、窓、戸の開閉をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間外保育員と当番職員の協力体制の確認。 (指揮は当番保育士) 	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器・非常ベルの使い方や位置の確認 ・災害伝言ダイヤルの体験
1月	火災 【漏電・事務室】	第一避難場所 (園庭) (9時30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな火災のあることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気火災の為、放送が使えないことを想定し、声で知らせる(①3歳→2歳→1歳→0歳→給食室、②4歳→5歳) ・漏電等の話をし、危険な遊びやいたずらをしないように約束をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気器具類の安全確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消火訓練 *給湯室…初期消火 ・災害伝言ダイヤルの体験
1月	不審者侵入	室内の安全な場所 (10時40分)	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者侵入に対して身を守る避難方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭で遊んでいる際不審者出現。放送が出来ない際は、笛や職員間で知らせ合い、園児を園舎へ誘導避難する。 ・慌てずに園舎内に避難できるよう誘導し、安全な場所を確保し、施錠する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放送や笛などがすぐに使用できるように常に常備しておく。 ・点呼・人数確認を速やかにおこなう。 ・事務室職員は、すぐに対応できるよう、さすまた・傘・消火器等の位置を把握しておく。 ・不審者に冷静に対応するように心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器・非常ベルの使い方や位置の確認 ・災害伝言ダイヤルの体験
2月	火災 【園舎内からの出火】	第1避難所 (園庭) (9時45分)	<ul style="list-style-type: none"> ・火災時の様々な避難方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放送を聞き、落ち着いて避難をする。 ・保育士の指示に従い、素早く集まる。 ・煙の怖さを知り、ハンカチ等で口をふさいで避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ呼吸器の弱い園児の確認。 ・重要書類搬出訓練。 	消火器を使っての消火訓練(保育士)
3月	地震 【地震中度】	第1避難場所 (園庭) (14時45分)	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡中でも目を覚まし、保育士の誘導により避難する。 ・地震時の素早い行動を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・布団などで落下物から身を守る。 ・お喋りをせず、騒がず、保育者の指示に従い、素早く園庭に避難する。 ・建物の落下から身を守る。 ・3. 11について、年齢に合わせた話をし、避難訓練の大切さを知らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の安全な避難場所を再確認する。 ・食料、飲料水確保の確認。 ・落下物の確認・備蓄米の確保。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器の確認(持ち出し) ・災害伝言ダイヤルの体験